

新聞販売業における動作の反動無理な動作災害の死傷災害発生事例（2017年）

| 2017年発生月 | 時間 | 死傷災害発生事例 | 年齢 | 労働者規模 |
|----------|-------|--|----|-------|
| 1 | 4~5 | お客様に新聞を配達後、玄関の階段を下りる時に足を滑らせ、左足を痛めた。 | 60 | 50~99 |
| 1 | 4~5 | 購読者宅へ朝刊を配達し、石段（2、3段）を下りた時に、地面が濡れていたため滑って左足を捻った。 | 57 | 30~49 |
| 1 | 16~17 | 1階の夕刊配達を終え、2階へ階段を上ろうとした踊り場で右足を捻った。大したことがないと思い放置していたが痛みが引かず、その後も配達を続けていたところ足が動かなくなった。 | 60 | 30~49 |
| 1 | 3~4 | 朝刊配達のため500ccバイクに乗車し、車道を走行中、下り坂を走行していたところ、タイヤがスリップしてバランスを崩し、右側に転倒し、右足首を受傷した。 | 60 | 50~99 |
| 2 | 4~5 | お客様宅の階段を上り、ポストに朝刊を入れ、階段を下りた時に左足首に違和感を感じた。その後、残っている新聞を配達し自宅へ戻ったところ、左足首が痛みとともに腫れてきたため受診した。レントゲンの結果、左足くるぶしにヒビが入っていることが判明した。事故報告の内容からは、業務との因果関係が不明であったため、確認したところ、本人は足を捻ったり、階段を踏み外したりといったことはなかったとのこと。 | 69 | — |
| 2 | 17~18 | 当月入社時より朝3時間と午後2時間配達予定地区をバイクで走行していた。寒さと、初めての為不慣れな運転による緊張で腰に負担がかかった。1日目は違和感程 | 20 | 10~ |

| | | | | |
|---|-----|---|----|-----------------|
| | | 度であったが3日目の帰宅時には痛みが増し、少し横になったが起き上がれない程の痛みへと代わり翌朝整形外科を受診した。 | | 29 |
| 2 | 6~7 | 朝刊配達中に、お客様宅の玄関前において、新聞をポストへ投函し、階段を下りようとしたところ、階段を踏み外した。その際、左足を挫いた。 | 30 | 30 ~ 49 |
| 2 | 4~5 | 新聞を配達中、方向を変える時、足首がバイクに引っ掛かり足首を強打した。 | 78 | — |
| 2 | 4~5 | 配達中、家の前の段を下りた際、足首をひねり骨折した。 | 69 | 1~ 9 |
| 3 | 3~4 | 60ccバイクにて朝刊の配達途中、配達先に新聞を入れた後、宅から道路までの砂利道を歩行中、砂利に左足をとられ挫いてしまい、左足関節を負傷した。 | 35 | 10 ~ 29 |
| 3 | 3~4 | 現場で新聞配達中、バイクを降り、車庫の中に置いてある自転車の前かごに新聞を入れるため、車庫と車の狭い隙間をとおり、体をひねって新聞を入れようとした際に足を踏み違え骨折した。 | 77 | 100 ~ 299 |
| 3 | 3~4 | 新聞配達の為店舗を出発し、100m程走行後、交差点を右折した際にバイク後輪がパンクした。転倒を防ぐ為、右足を地面に着地したところ、強打し受傷した。 | 68 | 10 ~ 29 |
| 3 | 3~4 | 朝刊配達業務にてポストに新聞を投函し終え、玄関前の階段を下りる際、早朝で曇天のため月明かりも無く辺りが暗かった為、階段の段数を間違えて着地した際に、右足の右腓腹筋の内側を痛めてしまった。 | 81 | 10 ~ 29 |
| 4 | 6~7 | 新聞配達中、配達が遅いとの苦情が寄せられていたこともあり、マンション（14階建／総戸数345戸）を中心に300部を、急いで配達するように会社から指示を受けていた。そのため、新聞（約10kg）を片手で持ち最上階から下層階へ順に階段を使って各階を走りながら顧客のドアポストに配達していたところ、股関節に急に痛みが出て動けなくなった。なお元々扁平足で足に痛みがあったので、それを庇うようにして走っていた。 | 22 | 10 ~ 29 |
| | 16~ | 集金業務中、階段の上の玄関先で顧客が出てくるのを待っていた。その際、誰か | | 10 |

| | | | | |
|---|-----------|--|----------|---------|
| 4 | 17 | に呼ばれたような気がして後ろを振り返った時にバランスを崩し、階段下（二段）に落下した。 | 72 | ～ 29 |
| 4 | 3～4 | 新聞配達中、家の玄関前の新聞受けに行くため、ペンライトをつけて敷地の中を歩いていた時に飛び石を踏み外してバランスを崩し、右足首を捻挫した。当初はそれほど痛まなかったため仕事を続けたが、痛みがひどくなった。 | 30 70 | ～ 49 |
| 4 | 4～5 | 配達中、バイクを止めていた時にバイクが倒れ、それを直す時に腰を痛める。 | 68 | ～ 29 |
| 5 | 5～6 | 朝刊宅配作業中、歩行中に傾斜のついていた路面で右足を捻り負傷した。 | 56 | ～ 49 |
| 5 | 17～ 18 | 民家の前にてバイクから降りて営業していたところ、足元の段差に気付かず躓き、左膝を強く捻った。 | 43 | ～ 29 |
| 5 | 15～ 16 | 夕刊配達中、新聞投函時に転倒したバイクを起こしたところ、腰を痛めたものである。 | 72 | ～ 29 |
| 6 | 3～4 | 新聞配達のため階段を下りていた時、階段を踏み外してバランスを崩し、体勢を立て直そうと右足を踏ん張った際、右足を負傷した。 | 54 | — |
| 6 | 4～5 | 朝刊を配達中、お客様宅へ新聞をお届けする為に道路脇にバイクを止め、サイドスタンドを下ろしたが、下ろし方が甘く、バイクが左側に倒れ、支えた際に左手首を負傷した。 | 50 60 | ～ 99 |
| 6 | 15～ 16 | 夕刊配達途中、合計170部の35軒目でバイクの左側から降りた際、左腰に激痛がはしり、左腿からお尻・腰にかけて痛みと痺れが出て、全く動けなくなった。 | 65 | 1～ 9 |
| 6 | 4～5 | 校門にて、朝刊配達のためバイクに跨がったまま門を開けて中に入ろうとした時、少し前屈みの姿勢で、左手で右に開く鉄の門扉を向こうに押しやった時、右足の付け根から股関節の辺りがギクッとなった。その時は多少違和感があったが、その | 54 | ～ |

| | | | | |
|---|-------|--|----|-----------------|
| | | まま朝刊配達を終えた。1時間位経過した後、だんだん足の付け根が重くなり、痺れてきた。少し休んでいたが、痛みで起き上がることが出来ない程になった。 | | 29 |
| 7 | 16~17 | 団地内において配達時、1階から2階に上がろうとしたとき、階段から足を踏みはずした。 | 66 | 10 ~ 29 |
| 7 | 21~22 | アパートでの新聞代金の集金業務終了後、次の顧客先へ行こうとした際、誤って当該アパート前の段差で躓いて足を捻り、負傷した。 | 59 | 10 ~ 29 |
| 7 | 2~3 | 朝刊配達時、敷地内でポールとポール間のチェーンをまたいだ際、着地した左足の足首を捻挫した。 | 68 | 50 ~ 99 |
| 7 | 3~4 | 2階玄関前に朝刊を配達して、階段を下っているときに足を踏み外し、右足を捻って着地し負傷した。 | 45 | 30 ~ 49 |
| 7 | 5~6 | 新聞配達をしていたときに、バイクを降りて配達先の家の急な坂を走って登っている途中で、右足を伸ばして負傷した。 | 57 | 10 ~ 29 |
| 7 | 3~4 | アパートにて配達中、階段を降りるときに、足元が暗かったため踏み外し、捻挫・骨折を負った。 | 58 | 10 ~ 29 |
| 9 | 3~4 | 新聞を届ける際、庭の砂利に足をとられ、右足首を捻った。 | 54 | 100 ~ 299 |
| 9 | 3~4 | 寮B棟の前付近を配達中、オートバイから降りて一步踏み出した際に右足に激痛が走った。 | 66 | 50 ~ 99 |
| | | 朝刊を配達し、玄関から公道をつなぐ階段（3段）の最後の段を降り、左足を道に | | 10 |

| | | | | |
|----|-----------|---|----|---------------|
| 9 | 4~5 | 付く際バランスを崩し、捻った。 | 52 | ~ 29 |
| 9 | 12~ 13 | 作業後、片付けの時、段差でつまずいて足をひねった。（店内でチラシ折り込みの作業をしている） | 54 | 10 ~ 29 |
| 10 | 4~5 | 配達のために、被災場所に配送されている新聞（チラシ入り40部）をバイクの荷台に乗せ換えようと持ち上げた時、腰に痛みが走った。それ以上配達が出来ない為、事務所に連絡し、指示に従って事務所に戻って状況を話した。帰宅の指示があったので帰宅して横になって体を休めていた。筋肉系の腰痛と診断された。 | 20 | 50 ~ 99 |
| 10 | 16~ 17 | 夕刊配達中階段を下る時に膝を捻ってしまった。 | 59 | 10 ~ 29 |
| 11 | 9~ 10 | 集金作業中、配る予定のカレンダーの入った段ボール（15kg~20kg）を移動しようとして持ち上げた時にバランスを崩し、腰に激痛がはしった。その日は仕事を切り上げ、翌日は様子を見ながら集金作業をしようとしたが、少ししたら痛みが増してきたので途中で切り上げた。その後2日間は自宅で療養していたが、痛みが治まらないので次の日に受診し、第一腰椎椎体骨折と診断された。 | 65 | 10 ~ 29 |
| 12 | 5~6 | 朝刊を歩いて配達していた際、配達を終え、4段ある階段の一番下の段（高さ11cm位）から道路に下りるとき、右足を外側にまげた状態でひねって下りたため、足首を痛めた。 | 71 | 1~ 9 |
| 12 | 11~12 | 当社作業所内で、高さ180cmのチラシ折機へチラシをセットして、高さ40cm位の台に乗って作業し、台から降りるときに右足脛にプチッと切れる感じがし、歩けなくなる怪我を負った。 | 50 | 10 ~ 29 |
| 12 | 4~5 | 転倒したバイクを起こそうとした際に、腰を痛めた。 | 65 | 30 ~ 49 |

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html